



クラインガルテン だより

Klein garten Nachricht



☀ 有機栽培講習会 ☀

4月29日、坊主山クラインガルテンクラブハウスにおいて、春夏野菜の作付けの仕方や時期を学ぶ有機栽培講習会を開催しました。コロナ禍から、利用者の皆さんの交流再開の第一歩でもあります。野菜づくりの初心者からベテランの方まで、ゴールデンウィークと重なったこともあり、22名の皆さんが参加しました。講師には、地元で農業や地場産物の直売所も運営している青柳 茂さんの技術指導により、野菜作りの基本である土づくりや野菜苗の植え方を箱庭ならぬ箱畑でユニークな植え付け方法を交え

ながらわかりやすく実演説明していただいたり、有機肥料づくりのレシピを教えてくださいました。

青柳さんから野菜苗1本で3本から5本を育てる方法を学んだ参加者の皆さんは得をした気分にもなり、興味津々質問多数で時間が足りないほどでした。和気あいあいとした雰囲気の中での楽しい1日となりました。



青柳さんのお話に関心するガルテナー

☀ 椎茸駒打ち講習会 ☀

3月26日、環境学習の森交流促進センターにおいて「椎茸コマ打ち講習会」を開催しました。この日はあいにくの雨(～)、屋外で伸び伸びと楽しむ予

定でしたがやむなく木工室に会場を移し、地元の山職人の山岸 忍さんの指導で、駒打ちを実践しました。未経験の方も道具の扱いにもすぐに慣れ、手際よく原木にドリルで穴をあけ、駒を木槌でリズムよく打ち込んでいました。参加者の皆さんからは、「椎茸栽培に適した樹木の種類は何か」、「原木の置き場所はどんな場所が最適か」など様々な質問が飛び交い、山岸さんのお話を興味深く聞き入っていました。椎茸は環境の条件が揃えば最短で来年発芽するそうです。収穫が楽しみです。



発芽を願いリズム良く



小さな庭の主人より

坊主山クラインガルテン205号 内田 清さん

[Vol.49]

「クラインガルテン生活15年、よく続いたものだ」

国道20号線(甲州街道)、時には245号線(川越街道)を使い信州松本へ入ります。心のスイッチが入るといのか松本から岡田地区・六助農業用ため池(冬は完全結氷して昔はスケート遊びをしたそうです)を通過しさらに143号線大口沢を青木峠方面へ山道を走りトンネルを抜けると一面田んぼと虚空蔵山が迎えてくれます。遠くに北アルプス連峰を望み、旅の疲れもどこへやら……。ガルテナー生活を始めるにあたり果実(白梅、紅梅、次郎柿)を植え最近では食べきれないほど柿の実をつけてくれます。冬の時期は別として月に10日~15日

畑に遊びに来ています。ガルテナーになり田舎の親戚さん制度を紹介された事も長く続けられたことで、教えていただくことが多く感謝しております。ラウベ到着後休憩もどかしく、早々に作業着に着替えて活動開始です。農家さんの収穫した稲刈後の稲架掛けや、原木を駒打ちしてのシイタケ栽培、雑草の植物アカザを育て杖作り、ガルテナー行事の催しも多々あります(春の山菜採り、納涼祭、秋の遠足、冬の寒竹採り)、忘れないのは参加者10名位で4~5年をかけて善光寺街道を歩き通したこと、ここ3年はコロナ過でガルテナーが集う行事が中止

となっておりますが今年はどうなりますか!体力維持のため散歩は時々足の向くまま歩いています。都会では目にできない四季折々の景色がいいですね、錦部方面保福寺へ行く手前で後ろを振り返ると雄大な槍ヶ岳が大きく望めます。散歩道はアップダウン(山坂)あり足腰には心地よい運動になります。町内の雷神社までは農道を歩けばほぼ直線で短い距離ですが好きなコースです。最近では田んぼの休耕田がところどころ見受けられ寂しい気分になります。これからも、のどかで静かな環境の坊主山いつまで続けられることやら……。!



アカザ杖 柿塗り作業



保福寺峠からの北アルプス連峰 槍ヶ岳



楽しい夏休み

温泉 ♨️ ホットライン

リゅうしまおんせん

竜島温泉 せせらぎの湯

TEL/0263-94-1126

開館時間/10:00~22:00

※諸感染症対策を継続中・利用制限がありますので詳細はお問い合わせください。

[クラインガルテン近郊の名湯②]

北アルプスの雪解け水が流れ下る、松本市梓川のほとりにある日帰り入浴温泉。

清流梓川のせせらぎと季節ごとに姿を変える山々は、訪れる人々に安らぎを与えてくれます。無色透明の良質な温泉で、ゆったりのおんぼりと心と体を癒してください。

